



りんご生産情報（10月号）

令和3年10月18日
J A つがる弘前
弘前北地区営農係

晩生種の熟度は概ね平年並みに推移しています。本年のりんごは、全般に糖度が高く仕上がりは良好です。作業を計画的に進め、収穫遅れに気をつけましょう。農作業中は急がず、焦らず、事故やケガには十分注意しましょう。

《晩生種熟度調査結果》

王林の熟度は平年並みに推移していますが、園地によりビターピットの発生が散見されます。早すぎる収穫は、貯蔵中の発生を助長させますので適期収穫に努めましょう。サンふじは、硬度、糖度ともに平年より高く、ヨード反応が平年並み、熟度は順調に進んでいます。ふじは、平均気温が10℃を下回ると着色が進みにくくなります。着色管理は10月25日頃を目安に終わるようにしましょう。収穫については、サンふじ、葉とらずふじの熟度は良好のため、収穫遅れに気をつけましょう。また、例年11月中旬以降は降雪が記録されるため、作業は計画的に行いましょう。

○王林

10月15日調査

年度	横径 (mm)	硬度 (p)	糖度 (%)	ヨード反応	食味	酸度
本年	86.5	17.0	13.2	3.3	2.0	0.398
前年	87.7	15.9	11.9	3.5	1.9	0.408
平年	88.2	15.7	12.7	3.2	2.4	0.366
収穫時の標準指標		14~16	13以上	2~3	3.5以上	—

○サンふじ

年度	横径 (mm)	硬度 (p)	糖度 (%)	ヨード反応	食味	酸度
本年	87.5	16.4	13.0	3.1	2.0	0.433
前年	88.9	16.3	12.3	2.4	1.9	0.435
平年	89.1	15.7	12.8	2.8	2.6	0.451
収穫時の標準指標		13~16	13.5以上	2以下	4以上	—

《収穫時の疫病対策》

果実に泥が付着しないよう、手かご・コンテナ・パレットは直接地面に置かないようにしましょう。

収穫したりんごは野積みせず、速やかに入庫しましょう。

◎農協りんご受付期間

品 種	入庫受付期間
有袋ふじ、サンふじ、ぐんま名月	10月20日から
王林	10月23日から
葉とらずふじ、金星	11月1日から



《野ネズミ対策》

収穫後は、園地内の落果りんごや、やさいの残さを片づけましょう。

また、降雪前に食害防止資材の巻き付け、忌避剤の散布や殺そ剤の設置、凍害防止に努めましょう。

種 類	剤 系	商 品 名	使 用 量	使 用 方 法
忌避剤	水和剤	アンレス (水)	10倍	5ℓの水に希釈。根雪前に地上1m位の高さまで散布または塗布。
	粒 剤	フジワン (粒)	200g/1樹	根雪前に幹の半径約50cmの落葉、雑草等を取り除いた後、均一に散布し、表土と混和。
殺そ剤	粒 剤	Z・P	500g/10a	そ穴投入は、1穴3~5g程度。バラまきは、1樹あたり20g程度。
凍害防止	ペースト	ホワイトンペースト	2~3倍	約6ℓの水に希釈で散布。固着剤不用。

管内、りんごの盗難が発生しています。野積みしたりんごや資材の管理は十分注意しましょう。